

八碁連だよ

令和5年12月号
第386号



興慶寺（上恩方町）

発行日 令和5年12月1日(金)
発行所 八王子囲碁連盟
住 所 八王子市大和田町 6-3-29-1119
電 話 042-646-0783
発行者 池田 正三
編集者 荒畑 昭一



<https://hachigoren.com>
八王子囲碁連盟 🔍 検索

巻頭言

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。



空

南大沢囲碁同好会 木村 勇

空。日本の空は静かで美しい。世界では空を見上げて楽しむことができない状態の地域がある。そこでは戦闘機やヘリコプター、ドローンなどの殺人兵器が飛び回り多くの人が殺されている。

これらの行為が一人の狂気的な人物によって実行されていることが、私には理解ができない。殺人を繰り返して、誰もいなくなった世界で何か得る物があるのか疑問に思えるからである。

今、日本はウクライナへ支援している、その行為は正しいと思うので応援している。

私の住む所は、駅前に成城石井・イトーヨーカドー、三井アウトレットパークや東宝シネマがあり、北方には都立大学もある。また、東南の方角には長池

公園があり、この場所ではテレビドラマ等の撮影が頻繁に行われている。

本年は物価や公共料金も上昇しているので生活が非常に苦しい。まして師走になって、益々、出金額が多くなり、年金受給者の生活は大変に厳しくなっている、そこで、出費の少ない娯楽で毎日を楽しく過ごすことを心掛けている。

今、生きがいとしている趣味は健康の為の散歩と老化防止の為の囲碁をすることである。囲碁は多くの人と触れ合う所で、色々な会話をすることで、多くを知らない世界を勉強できる。

そこでは年齢制限のない集まりでもあり、そして、囲碁の勝敗は考えず、勉強の為に負けた囲碁対局の内容は研究し、次の対局の参考にできるようにしている。世界の紛争も囲碁の戦いのように殺人をしない戦い方を望む。

理事会議事録(抄)



令和5年度 第7回理事会議事録

日時：令和5年10月28日（土曜日）9時00分～12時00分

場所：大横保健福祉センター 第1会議室（1階）

出席者：池田、澤田（議事録作成）、木村、端山、荒畑、金本

会長報告

- ・10月13日、生きいき大会後援名義実施報告を学園都市文化課及び生涯学習課へ提出。
- ・10月17日、八碁連大会（三段以上、二段以下）の後援名義申請を学園都市文化課へ提出。
- ・10月22日、級位認定囲碁大会へ会長、木村理事、荒畑理事出席。
- ・10月28日、囲碁案内人関係者との打ち合わせを予定。会長、副会長出席予定
（東浅川保健福祉センター）

- ・10月28日、大横保健福祉センターへ登録更新手続き。
- ・1月理事会は会場が確保できないため未定。

各理事報告

- ・現時点での収支状況は別添のとおり。
- ・後期会費の納入を各同好会長にメールで要請する。



議案討議事項

1 同好会対抗囲碁大会の競技方式案について

討議の結果、作成案を実施要綱の形で一部修正して再度提案する。

12月の会長会で内容説明予定。八基連だより12月号で骨子を周知する。

2 八王子市民文化祭囲碁大会実行体制等について

討議の結果、大会準備作業、競技ルール、クラス別編成、会場設営、実行体制について、作成案を一部修正して決定した。（宮崎文化連盟理事、武中南大沢会長出席）

3 八基連大会（三段以上、二段以下）実行体制等について

討議の結果、実施要領、申し込み状況、大会準備作業、実行体制等について、作成案を一部修正し、会長から各理事に送付する。

4 その他

・囲碁用具の保管について

八基連囲碁用具（碁盤等）の保管（運搬含む）をお願いしている浅川囲碁同好会の三島様に対して謝礼する。（来年1月からは東浅川保健福祉センターで保管可能）

・次回理事会

11月25日（土）、9:00～

場所 大横保健福祉センター第1会議室

お知らせ

★第73回八王子市民文化祭囲碁大会の結果報告



11月3日（金）、文化の日に東浅川保健福祉センターで、「第73回八王子市民文化祭囲碁大会」が開催されました。

当日は、天気も良く、早朝から大勢の参加者、応援者が4回の競技会場に集まり、午前10時から開会式が始まりました。

八王子文化連盟理事の宮崎洋様の司会進行の下、八碁連池田会長（写真上）の挨拶の後、八王子文化連盟理事長の土井俊彦様、八王子市学園都市文化課長の南部かや様の来賓祝辞を頂き、東浅川保健福祉センター館長である長谷川由美様の来賓紹介がありました。



八王子文化連盟理事長
土井 俊彦様のご挨拶

その後、木村競技委員長から競技ルール、マナー等の説明があり、対局がスタートしました。対局は、総勢6クラス（S,A,B,C,D,E）109名の棋士達により争われました。内、八碁連会員外の一般市民からの参加者は30名でした。

1回戦から、どのクラスも熱戦が行われ、昼食をはさんで各クラス共4回戦が行われました。大会の結果は以下の通りですが、中には、小学生や中学性の将来有望な選手が上位に入り、人だかりの観戦者を集めていたのが印象的でした。



緊張するで開会式で



熱戦始まる・・・

八王子市民文化祭囲碁大会の成績結果

クラス	優勝			準優勝			三位		
S	市川陽翔	八段	一般	馬場楓真	八段	一般	柳 豊太郎	七段	大和田
A	山下 登	五段	一般	矢作忠孝	五段	大和田	野和田盛雄	四段	大和田
B	三浦庸夫	四段	一般	橋本 元	三段	一般	武田憲裕	四段	石川
C	鈴木 喬	三段	一般	原田明栄	初段	大和田	秋山一雄	二段	長房
D	谷合 誠	1級→初段	長房	阿部仁志	1級	恩方	毛利 忍	1級	恩方
E	猪原秀馬	7級→6級	一般	遠藤秀和	7級	一般	松田都美雄	3級	元八

表彰式の様子



S クラス優勝の市川陽翔
さん(八碁連池田会長より表
彰を受ける)



E クラス優勝の
猪原秀馬さん

★令和5年度傘寿表彰対象者

本年傘寿を迎えられた方々は、20名でした。(下表、順不同、敬称略)
表彰式は、三段以上大会及び二段以下大会において開催され、対象になられた
方々には、八碁連会長から記念品を贈呈しました。



傘寿表彰の様子→

	令和5年度傘寿表彰対象者一覧			
				20231019
番号	所属	氏名	段級位	備考
1	浅川囲碁同好会	正岡 得達	三段	11/12表彰
2	浅川囲碁同好会	筒井 政範	三段	11/12表彰
3	恩方囲碁同好会	富塚 修	四段	11/12表彰
4	恩方囲碁同好会	小澤 敦司	二段	11/26表彰
5	恩方囲碁同好会	永井 直亮	1級	11/26表彰
6	恩方囲碁同好会	坂村 英男	1級	11/26表彰
7	恩方囲碁同好会	岡本 秀俊	1級	11/26表彰
8	元八王子囲碁同好会	深水 靖雄	四段	11/12表彰
9	元八王子囲碁同好会	麻生 守弘	初段	11/26表彰
10	元八王子囲碁同好会	松田 都美雄	3級	11/26表彰
11	元八王子囲碁同好会	坂口 勝	5級	11/26表彰
12	大和田囲碁同好会	山口 修	三段	11/12表彰
13	石川囲碁同好会	松本 健彦	六段A	11/12表彰
14	台町囲碁同好会	菅井 勝男	1級	11/26表彰
15	長房囲碁同好会	小田 辰郎	六段	11/12表彰
16	長房囲碁同好会	秋山 一雄	二段	11/26表彰
17	南大沢囲碁同好会	扇谷 衷功	五段	11/12表彰
18	南大沢囲碁同好会	板井 征也	四段	11/12表彰
19	南大沢囲碁同好会	吉田 文也	二段	11/26表彰
20	南大沢囲碁同好会	野間 善治	1級	11/26表彰

★八碁連大会 三段以上大会の結果

開催日 令和5年11月12日(日)

会場 東浅川保健福祉センター4階

大会成績

Aクラス 優勝 相澤 秀一(浅川/七段)
(20名) 準優勝 矢作 忠孝(大和田/五段)
3位 金本 好正(石川/八段)

Bクラス 優勝 澤田 信夫(長房/四段A→五段)
(20名) 準優勝 伊藤 国男(恩方/四段)
3位 浮邊 廣行(南大沢/四段)



真剣勝負中・・・

★第1回八碁連同好会対抗団体囲碁大会の骨子

1. 日時：令和6年1月28日(日) 9時10分(受付)～
2. 場所：東浅川保健福祉センター 4階
3. チーム数：1チーム3人
※会員が多い同好会は2チーム編成
※チーム構成は、主将、2将、3将とし、棋力は検討中
4. 参加費：1人千円
5. 試合方式：4回戦による順位決定戦(詳細検討中)
6. 手合割：ハンディ戦、最大7子
7. 試合時間：各35分
8. 賞品：チーム賞(優勝、準優勝、3位)外 詳細検討中
実施要綱案については会長会で提示します。

日本棋院八碁連支部コーナー

八碁連支部常任幹事 南 正一郎

熊丰七段の指導碁も終了

11月12日(日)八碁連大会(三段以上)と同
時開催で、第17回指導碁を実施致しました。参加
して頂いた皆様には御礼申し上げます。



熊丰七段指導碁中・・・

講師の熊丰七段には平成25年の八碁連記念大会以来ご指導いただいています
が、ポイント部分での丁寧で分かり易い局後解説に、対局者は勿論のこと、廻り
を取り巻く観戦者も含めて皆さん納得の表情でした。

以下、指導碁参加者を記します。(敬称略)

第1R 宋 秀道(浅川) 森田隆士(元八) 村野良信(大和田) 原田朋栄(大和田)

第2R 谷合 誠(長房) 藤牧健二(長房) 岡本秀俊(恩方)

第3R 多田泰子(恩方) 赤松栄一郎(長房) 田中哲朗(浅川)

【編集後記】

今月の表紙写真は、上恩方町(旧恩方村)にある「興慶寺」の山門。階段の様
子から高い所に寺があることが一目瞭然。

子供のころから、誰でも口ずさんだことのある、
♪♪夕焼け小焼けで日が暮れて～♪♪の童謡、「夕
焼け小焼け」。その「山のお寺」のモデルとされる
お寺である。作詞者は中村雨紅・恩方村の出身であ
る。



境内から里を見る

これを作詞した頃は、神奈川県で小学校の先生であったらしい。恩方村から、
通勤の帰り道、詩のような風景を、年中目の当たりにしたのだろう。

寺は山の中腹にあり、鐘楼は、更に一段高い所で、ここで打ち鳴らす鐘の音は、
山の裾にある里の家々どころか、恩方中に響き渡る、まさに天空の世界である。



夕日を浴びてカラスがねぐらへ飛んで帰る絵が見えるようです。(S・A)

